

12月10日～平成29年1月10日 **年末年始（特別警戒）地域安全運動を実施**

慌ただしい師走を迎え、人や車の往来が激しく、物流や住民の動きが活発になり、事件や犯罪が多発することが懸念される時節であります。また、年末から年始にかけて、忘年会や新年会等で飲酒の機会も多くなり、飲酒運転等による交通事故も心配されます。こうした犯罪や事故防止のために「年末・年始特別警戒」が実施されます。

期間中、警察による特別警戒強化を始め、地域安全モニターや少年補導員など自主防犯団体等による街頭キャンペーンや広報パトロールなどを実施し、年末年始の「安全で安心なまちづくり」に努めます。地域住民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

**- 運動の重点 -**

- (1) 犯罪の未然防止
- (2) 子供と女性の犯罪被害防止及び高齢者の安全対策
- (3) 交通死亡事故の抑止、飲酒運転の根絶及び暴走族取締り
- (4) 雑踏事故の防止
- (5) テロの未然防止と不法滞在者対策

**「車内安全運動」 推進中**  
**車上ねらいに注意！！**  
 ～鍵かけて、金置かざれば、被害なし～

**- 「全国地域安全運動」 を展開 -**

10月11日（火）から10月20日（木）までの全国地域安全運動期間中、管内の4ヶ所において、警察署と連携し、地域安全モニターの協力のもと、防犯キャンペーンを実施しました。

店舗の出入り口付近で来店者に啓発用チラシや防犯グッズを配布し、「うそ電話詐欺」や「車上ねらい」等に注意するよう呼びかけました。



10月14日  
鹿児島銀行高山支店



10月18日  
Aコープ内之浦店



10月19日  
ミネサキ高山店



10月20日  
ミネサキ東串良店

**- 銀行で強盗対処訓練実施 -**

10月11日、鹿児島相互信用金庫串良支店において、警察署指導で強盗対処訓練が行われました。閉店間際の店舗に強盗事件が発生したという想定で行われ、犯人に扮した警察署員が、客を装って銀行に押し入り女性行員へ刃物を突き付け、「金を出さんか！早くせよ！警察に通報するなよ。」と脅かし、現金を奪い逃走。犯人が逃走した後を追いかけて、逃走する車にカラーボールを投げつけ、逃走方向や車の特徴などを確認する訓練を行いました。関係者は本番さながらの訓練に真剣な表情で見守り、万が一の場合に備えました。肝付署生活安全課長代理から「不審者は顔を見られると犯行を躊躇するので、声掛けすることが大事、また犯人は刃物を持っているので、刺激しないこと、お客様や自分の身を守ることが大事」などと指導がありました。



強盗が刃物を突き付けて現金を要求している状況



警察官へ報告している状況

**刑法犯認知件数**（肝付署管内 - 平成28年10月末現在）

凶悪犯	0件（±0件）	窃盗犯の内訳	万引き	10件（-1件）
粗暴犯	10件（+6件）		自動車盗	0件（-1件）
窃盗犯	45件（-12件）		オートバイ盗	1件（-2件）
知能犯	0件（-1件）		自転車盗	1件（-3件）
風俗犯	0件（±0件）		車上ねらい	12件（+3件）
その他	9件（+4件）		その他	21件（-8件）
総数	64件（-3件）		合計	42件（-12件）

※（）内は、前年同期比